

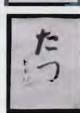
第8号 平成24年 1月 31日発行 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団 おおぞらのいえ 〒651-2181 神戸市西区曙町1070 TEL (078) 927-2727 (代) FAX (078) 925-9253











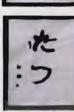
られ、それを自らのパワーにかえて毎日を送らせていただいて 気さやあどけなさ・かわいらしさといった底知れぬ魅力に魅せ

たしました橘田と申します。おおぞらのいえの子どもたちの元

申し遅れましたが、私は昨年4月に療育指導課長として赴任い



















こあいさつ 肢体不自由児療護施設 療育指導課長 おおぞらのいえ 橘田

浩

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願

こんな感じでスタートした平成2年ですが、今年はどんな物語の歌を絶唱。子どもたちの歌好きに関心させられた一日でした。 えがはやかったのですが、なかなかあきらめられないのが私も 往生しているとの情報。あきらめきれずに、少し待てば何とか う支援していきたいと思います 子どもたちの生活にもなにがしかの変化があるかもしれません。 含めた職員でした。けれども、おおきなカラオケルームで流行 初めての雪遊び(ソリ滑り)を企画していましたが、残念なこ 並びましたが、 しっかりと たちが精一 しかし、どんなに時代や制度が変わろうとも、私たちは子ども を紡いでいくのでしょうか。来年度は児童福祉法の改正があり、 かわりに、 ました。しかし、 雪も溶けるのでは?と一縷の望みをかけて六甲山の麓まで行き とに、当日六甲山は積雪量が多く、登ってくる車が途中で立ち ではくじ引きもしました。1月2日には、おおぞらのいえでは 子どもたちの姿が印象的でした。何をお願いしたのかな?露店 ました。今年は1月1日に初詣に行きました。参拝に15分ほど います。どうかよろしくお願いいたします さて、 おおぞらのいえも4回目のお正月を迎えることができ サポートし、達成感や有用感を味わってもらえるよ 杯自分の力でやり遂げようとする心を育み、それを 大カラオケ大会へ。子どもたちは思いのほか切り替 お賽銭を投げ入れ、一生懸命鈴を鳴らしている 結果としては断念せざるをえませんでした。

ともご支援賜りますようお願いいたします。 皆様方におかれましては、このようなおおぞらのいえに是非

地域で支え合う仕組みをともに創っていきたいと思いま

地域で暮らしている方々に、私たちに何ができるかを

「クリスマス交流会」

中尾 有里佳

ンスを、清水が丘学園は合唱と合奏を披露しました。この日の為に、マス交流会をしました。会ったことがない子ど もたちが来るということで、緊張している利用 もたちが来るということで、緊張している利用 もたちが来るということで、緊張している利用 もたちが来るということで、緊張している利用 をすることで、緊張していた顔が、笑顔でいっぱいになり ました。ゲームではおおぞらのいえの紙芝居を見たり、ゲー ない?」と顔を近づけて相談し、クイズに正解すると「やっ はいになり、でしました。また、おおぞらのいえはダールではいになり、でしました。会ったことがない子ど

楽しい時間を過ごすことがでと、おうことができました。一緒らうことができました。一緒らうことができました。一緒らうことができました。一緒がかりを食べたり、クリスにおやつを食べたり、クリスにおやつを食べたり、クリスにおやつを食べたり、クリスにおやつを食べたり、クリスを、もう一度練勝したダンスを、もう一度練勝したダンスを、もう一度練







任「餅っき

できていました。「杵って重たいんやね。」と実際に体験し、感じることがうにしていました。 周りの友達も「頑張れー。」と応援しながら楽しそもたちは順番に杵を持ち「よいしょ!よいしょ!」とかけ声をかけながら一生懸命ついていました。 もち米が運ばれると、 準備されている臼と杵を見てみんなり加しました。 万寿の家に到着すると、 準備されている臼と杵を見てみんなりかしました。 万寿の家に到着すると、 準備されている臼と杵を見てみんなりかしました。

つき終えたお餅は一口大に丸め、あんこやきなこ、大根おろし等の味付けつき終えたお餅は一口大に丸め、あんこやきなこ、大根おろし等の味付けっき終えたお餅は一口大に丸め、あんこやきなこ、大根おろし等の味付け

も交流することができました。

今後もこのような交流が増えればと思います。







熊原 知る

い顔におもわず手を叩きながら笑う子もいました。びの1つ「福笑い」で遊びました。できあがり後は、おもしろした。お正月の歌を歌ったり、お話を聞いた後は、お正月の遊デイサービスでは、新年最初の行事として、お正月会をしま

を「おいしい。」と言いながらたくさん食べていました。また、センター内にある保育室のおもちつき会に参加しました。また、実際に、保育室の園児と2人で杵を持ち、餅をつた。また、実際に、保育室の園児と2人で杵を持ち、餅をつた。また、実際に、保育室の園児と2人で杵を持ち、餅をつた。子どもたちは身を乗り出し、食い入るようにお餅をつく様を「おいしい。」と言いながらたくさん食べていました。

走って楽しみました。で作ったお気に入りの凧の紐をしっかりと握り、友達と一緒にすした。凧がうまく揚がらないこともありましたが、自分たちました。凧がうまく揚がらないこともありましたが、自分たちでは、揚がっている凧を振り返って見ながら、笑顔で走っているの他にも、書き初めや凧揚げをして過ごしました。凧揚げ

ら、子どもたちの成長につなげていや行事を通して、一緒に楽しみなが行事を計画、実施しています。遊び行事を計画、実施しています。遊び

けたらと思います。





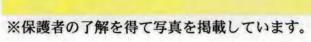






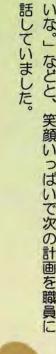






曲を、のびのびと歌い、お店を出る時はすっきりした表情をし ケ行こうね。」「次こそは雪山に行きたいな。」「ボウリングがい をしたり、外の風景を楽しんだりと、一人一人が好きなことを クを握り締め、離しません。AKB4の曲に合わせて上手にダ 行くことになりました。歌うことが大好きな子どもたち。マイ ていました。行き帰りの車内では歌をうたったり、おしゃべり ンスをしたり、8年代の曲を熱唱したりと、幅広いジャンルの いざ出発しましたが、天候が悪く、予定を変更してカラオケに した。スノーウェアと雪山でわいわい楽しむ心の準備をして、 して過ごしました。外出から帰ると子どもたちは、「またカラオ 1月2日新春行事として、 六甲山へ雪遊びをしに行く予定で

いな。」などと、笑顔いっぱいで次の計画を職員に





「ご寄付のお礼」

児童デイサービスの散歩時に使わせていただいています。子どもたちに ました。 歩車は防炎素材でできていて、先日は、避難訓練にも使わせていただき 大人気で、お散歩車の周りは明るい笑顔であふれています。また、お散 ンのお散歩車』をご寄付いただきました。アンパンマンのお散歩車は、 兵庫県医療信用組合様より、『カットアウトテーブル』と『アンパンマ

もたちの余暇時間に塗り絵やお絵描きで使わせていただきます。 クーピーペンシルは、眺めているだけで楽しい気持ちになります。子ど ル』をクリスマスプレゼントとしていただきました。色の種類が豊富な 自立生活訓練センター OBの早水亨様より、『9色のクーピーペンシ

成長に合わせ、食事や学習時に使わせていただきます。 トアウトテーブルは、高さ調節ができるので、子どもたちの 小林謙一様、兵庫県医療信用組合様よりご寄付いただいたカッ 小林謙一様より、『カットアウトテーブル』をご寄付いただきました。

ざいました。 本当にありがとうご びと生活しています。 たちは、毎日のびの られながら、子ども 皆様に温かく見守









らだより」も楽しみにお待ち下さい。 多くの皆さまに知って頂ける様、努力して行きますので、次回の「おおぞ じます。これからも、子どもたちの生活を、笑顔いっぱいの写真と共に、 より」を振り返って見てみると、「みんな大きくなったなぁ。」と成長を感 「おおぞらだより」も今回で第8号となりました。過去の「おおぞらだ

